

～ 運動会とともに秋はもうすぐ ～

先月末の全校草刈りに猛暑の中多数参加していただきありがとうございます。事故や事件もなく2学期のスタートを切ることができました。まだまだ記録的な暑さが続き、日本気象協会の指数のアクセスランキングで、熱中症指数や紫外線指数が依然として上位を占めています。まだしばらく熱中症への注意が必要なようです。

さて、先週の金曜日から運動会や応援の練習が始まりました。行進の練習では強い日差しを浴びながらも、運動場の芝生のおかげで、砂ぼこりと照り返しからは免れています。また、応援の練習は、朝早くから威勢のいい声と太鼓の大きな音が響いています。秋晴れの下、元気いっぱいの運動会になることでしょう。

運動委員会の発表がありました

全校みんなが楽しく元気に＜鹿小体操＞をするためのコントをしてくれました。9月は運動委員会の季節です！！



ご存じですか？ いこま国際音楽祭



「広報いこま」に詳しく紹介されていますが、10/30～11/3・14に、世界的に有名な演奏家を招いて「いこま国際音楽祭」が開催されます。オープニングガラコンサート(10/31)やファイナルコンサート(11/3)はいかがですか。秋の休日の午後、贅沢な時間を過ごすことができますよ。公民館で市民割引のチケットを販売しているそうです。
 なお、鹿小の子どもたちには、11/2に、上記演奏家のピアノ・トランペット・フルートの方々が校内でコンサートをしてくださいます。

校内スケッチ 9月 <運動会のポスター>

夏休み中の課題だった運動会のポスターを昇降口の扉に掲示しています。構図、配色、レタリング(6年)等、時間をかけて作り上げた力作ぞろいです。



一部を紹介します。他にもすばらしい作品がいっぱいあります。是非一度実物のカラー作品をご覧ください。

地域の皆さんの協力で歩道が完成！！



美鹿の台地区は新しい住宅地ですが、落ち着いた町並みとなり、全校の約六分の一の子どもたちが通学しています。この子どもたちの通学路で歩道がない箇所、鹿畑の皆さんのお力添えによって夏休み中に歩道が完成しました。始業式で、子どもたちを取り巻く大人の人たちがいろんなことで気にかけてくださっていることを話しました。ありがとうございます。

前回お願いしていました「箏(こと)」ですが、校区に住んでおられるお二人の方から寄贈していただきました。ありがとうございます。引き続き、要らなくなった箏がありましたらお願いします。

9月のめあて 持ち物を大切にしよう 廊下を歩こう

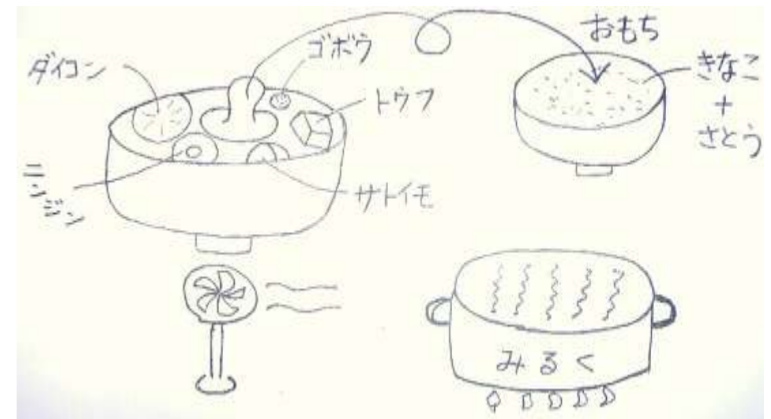
ものあれこれ 応援旗



10年近く前、鹿ノ台中学校で担任をしていたときに、体育祭の応援用に生徒たちが作った学級旗です。体育祭後もずっと卒業式まで教室の壁に貼っていました。これを見ると、あの頃の熱気を思い出します。

数十年来の謎が解けた食べ物の話

まずは、前置きから。我が家のお雑煮は、みそ仕立てで、きなこ餅です。と言ったら理解されるでしょうか？奈良の伝統的なお雑煮のひとつなんです。みそ汁の中に入った焼いた丸餅を、一旦出して汁気を切ってきなこを入れたお椀に入れなおして、みそ味のみみ込んだ餅にきなこをコーティングして食べるのです。一見奇妙な食べ方に思えて、この食べ方は我が家独特の食べ方だと思いこんでいたのですが、10年前、職場でふと漏らしたら、ナント奈良の伝統食だったのです。



さて、本題に入ります。食べ物に関して誰に言っても納得されない「呼び名」がありました。母に小さい頃教えてもらった呼び方なんです。牛乳を温めたときに表面にできる膜を「おばはん」と言うのです。しわができるからそう表現するのかもしれないと思ったりしましたが(おばさん、ごめんなさい)、今までいろんな人に聞いても誰もそんな呼び方をしないし、聞く度に奇妙な顔をされました。また、欧米では液体の牛乳も「おばはん」も区別なく、＜牛乳＞のようです。ところが、今年6月末に校内授業研究・研修に助言者として来ていただいた県教育研究所指導主事の小崎先生との雑談の中で、この謎がいくとも簡単に解けたのです。先生によると、京都府南部から奈良県北部にかけての地域では、食べ物を「おーはん」と敬語でいう習慣があり、「おばはん」の「ば」は「葉」=膜の連想なのだそうです。私の知る限り、この言葉の使用は私だけですが、これからは胸を張って言えます。「それ、おばはんやで」と。なお、小崎先生は大変ユニークな先生です。興味のある方は、＜小崎研究室＞で検索してみてください。